

## 鷹野宏史騎手 JRA騎手免許試験 合格

平素は当組合の運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本日（2月14日）日本中央競馬会（JRA）の騎手免許試験の合格発表があり、高知競馬所属の鷹野宏史騎手が合格しました。

記者会見での鷹野宏史騎手のコメント要旨等は次のとおりです。

### 【鷹野宏史騎手コメント】

JRA騎手免許試験合格の報を聞き、ほっとし、また嬉しいです。

5年前、40歳を目前にし引退も含め今後を考え始めましたが、4年前に赤木高太郎騎手が一次試験から受験し合格したことで、JRA騎手への希望を持ちました。

二次試験前に落馬でくるぶしを痛めていましたが、一次試験をクリアするのに4年掛かりましたし、息子（次男）が先にJRA競馬学校騎手課程に合格していたこともあり二次試験受験をあきらめようとは全く考えませんでした。

息子とは（息子の）受験をきっかけによく競馬の話しをするようになりました。親としては追われる立場なので、息子の目が一番気になります。3年後に親子対決が実現できるよう頑張りたいし、（3年後）46歳でも「負けない」というところを見せたいです。

JRAでの騎乗経験はないのでゼロからのスタートになりますが、まずは1勝したいです。43歳にして地方競馬からJRAに移籍したということで、注目されると思いますが、逆にこの年齢でも出来るというのを見せたいと思います。

（高知競馬は現在厳しい状況にあるが）自分が頑張ることで、高知競馬の騎手もやる気になるとおもいますし、ファンの皆様にも引き続き応援していただきたいと思います。

### 【高知県競馬組合コメント】

高知競馬所属の鷹野宏史騎手は、難関と言われるJRA騎手免許に挑戦すべく、高知競馬の開催の合間に縫って試験勉強をし、第一次試験を突破して、先日の二次試験に臨んできましたが、くるぶしの骨折という痛みに耐えながらも、障害飛越（ひえつ）の実技試験も、見事クリアし、本日JRA騎手免許合格との吉報が入りました。

これは高知競馬にとっては勿論のこと、地方競馬にとっても快挙であり、本当にうれしく、また誇りに思います。

鷹野騎手は、早速、この3月からJRAの騎手として活躍されるわけですが、体調管理には十分気を付けられ、「高知の鷹野（旧姓）」として、更に飛躍されんことを、高知競馬のファンの皆様とともに、心からお祈りしております。